

### みやのわ バックナンバー

みやのわバックナンバーは、当院のホームページでご覧いただけます。

トップページ ▶ 病院について ▶ 広報

また、1F診療費支払機横、2Fさいみや文庫には冊子をご用意しておりますので、ご自由にお取りください。



### 当院の直近3カ月の診療実績

	令和3年12月	令和4年1月	令和4年2月
延外来患者数	30,879人	28,131人	26,665人
実入院患者数	1,300人	1,285人	1,141人
平均在院日数	11.4日	13.5日	12.1日
救命救急センター患者数	1,343人	1,442人	1,182人
救急車台数	677台	649台	540台
手術件数	550件	516件	499件

### 一般外来診療のご案内

受付時間 8:30 ~ 11:00  
(一部、受付時間が異なる診療科がございます)

※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医に受診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とされた場合に、紹介状を持参していただきますようお願いいたします。初診時に紹介状がない場合には、**選定療養費5,000円(税込)**をお支払いいただくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

### 無料低額診療のご案内

当院は、社会福祉法第2条に規定する第2種社会福祉事業として、無料または低額な診療を行う医療機関です。



治療費の支払いにお困りの方は、本館1階「**がん相談支援センター／医療相談・看護相談室**」の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

### 医療技術部って？



医療技術部長  
石川 剛

病院組織は各施設で異なりますが、当院は診療部・看護部・薬剤部・事務部・医療技術部の5つの部から構成されています。皆さんが病院と聞いてパツと頭に浮かぶのは、医師や看護師だと思います。医療技術部と言われても、どんな職種なのだろうと思う方が大半ではないでしょうか？  
今回、こうした疑問に対して簡単に説明いたします。

医療技術部は、右記に示すように多職種から構成され、資格を有した専門職のスペシャリスト集団です。



- ▶ **診療放射線技術科**  
診療放射線技師によるCTやMRI、全身の骨や肺の撮影・検査など
- ▶ **臨床検査技術科**  
臨床検査技師によるPCR検査分析・採血・超音波検査・心電図検査など
- ▶ **医療栄養科**  
管理栄養士、栄養士、調理師による栄養管理・食事サービス
- ▶ **リハビリテーション技術科**  
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による疾患別専門的急性期リハビリ
- ▶ **臨床工学課**  
臨床工学技士によるECMO・透析・内視鏡など、装置操作管理
- ▶ **視能訓練課**  
視能訓練士による視力・眼底検査など、眼科一般検査と斜視弱視の訓練治療
- ▶ **臨床心理課**  
臨床心理士による心理療法などを通じた、患者・家族の支援

### ゴールデンウィーク・創立記念日 一般外来診療休診のご案内

当院の休診日は日曜・祝日・第2土曜・創立記念日・年末年始となっております。**ゴールデンウィーク期間の祝日、創立記念日は、一般外来は休診**となります。なお、救急の場合は救命救急センターにて承っております。その際、お電話でご相談いただいでから来院されますようお願いいたします。

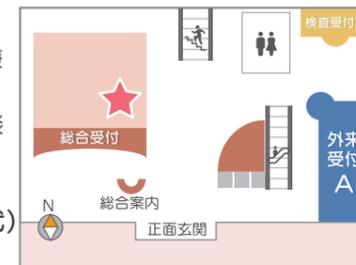
5月	月	火	水	木	金	土	日
	25	26	27	28	29 祝日の日	30	1
	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7	8
	9	10	11	12	13	14 休日	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30 創立記念日	31					

### がん相談支援センター 医療相談・看護相談室のご案内

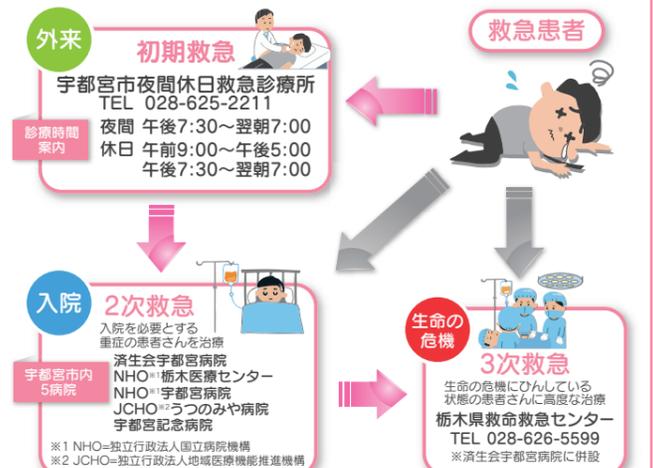
がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワーカー)がサポートいたします。「がんと言われて辛い…」「こんな時どうしたらいいの…」「今後のことを考えたい…」「誰かに聞いてもらいたい…」こういった不安やお困りのことがありましたら、どうぞお立ち寄りください。

▶ 当院は、「地域がん診療連携拠点病院」です。電話と面談による相談をお受けしております。

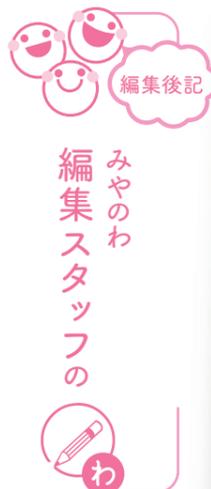
☎028-626-5500(代)  
【内線】3245



### 栃木県からのお知らせ 救急医療体制のお知らせ



麗らかな春の陽気が続く頃となりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。桜の蕾が膨らむとともに春の足音が近づいてくるのを感じ、気分が高揚してまいります。  
桜といえば、「桜隠し」という言葉をご存知でしょうか。これは春先の桜が咲く頃に降る雪や満開の桜に降り積もる雪を指す言葉で、東北地方や上信越地方特有の季語にもなっているそうです。関東でも数年前のこの時期に積もるほどの雪が降ったと記憶しています。厳しい寒さでしたが、普段見ることのできない情景が幻想的で、雪と花が紡ぐ自然の美しさに感銘を受けたものです。またまた新型コロナウイルスの影響が続いていますが、感染対策をしっかりと、たまには道沿いの桜や花々を眺めてリフレッシュしてみたいかがでしょうか。



**ちよこっとメモ** 5月27日  
**百人一首の日**  
1235年(文暦2年)5月27日に、歌人・藤原定家によって「小倉百人一首」が完成されたことを記念して制定されました。百人一首は、百人の歌人の和歌から、一首ずつ選んで作られた和歌集です。現代では、かるたとして親しまれていますね。  
さて、百人一首に縁のある場所として、近江神宮(滋賀県)があります。近江神宮の後祭神である天智天皇は、小倉百人一首の巻頭に歌を残しています。「秋の田のかりほの庵の苫をあらみ わが衣手は露にぬれつつ」  
百人一首の日をきっかけに、古来より伝わる美しい日本語を楽しんでみてはいかがでしょうか。